

I

農林水産業振興基本計画とは

I 農林水産業振興基本計画とは

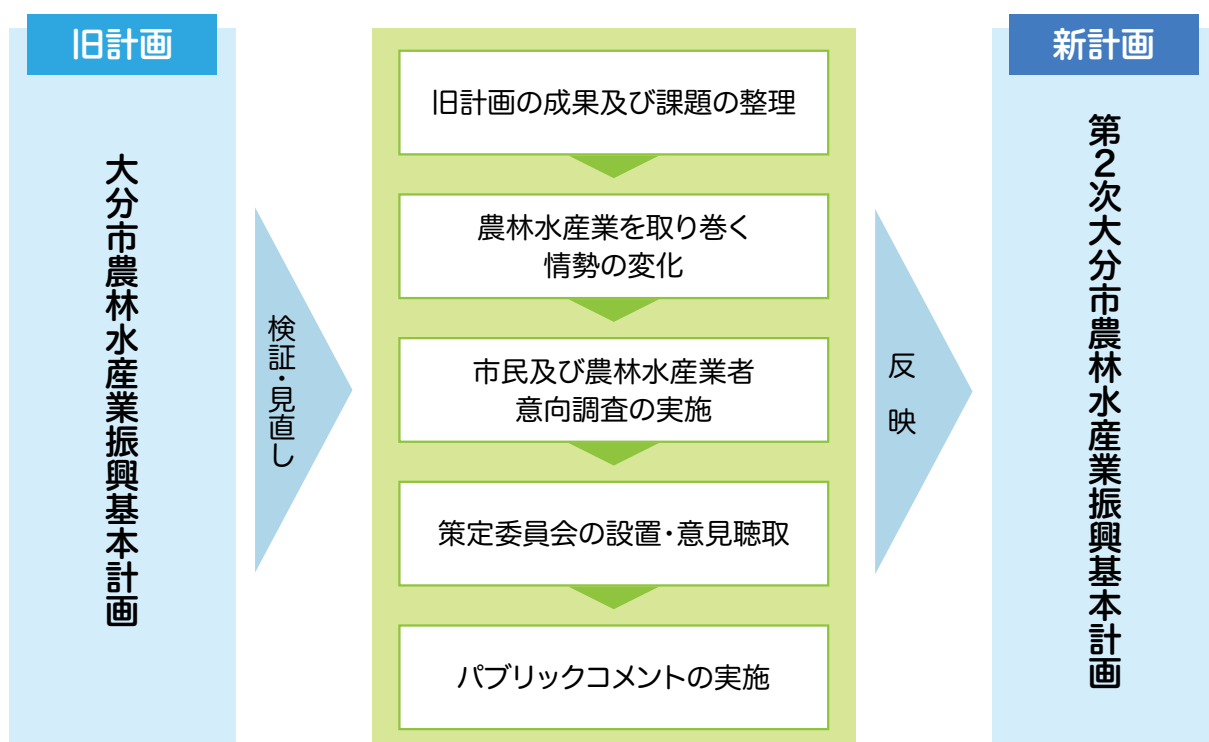
1 計画策定の趣旨

本市では、平成28年12月に、農業、林業、水産業を一元化した計画として、「大分市農林水産業振興基本計画*」を策定し、平成29年度からの5か年にわたり、各種振興施策を総合的かつ計画的に推進し、毎年、目標指標の達成状況を進行管理する中で検証を行ってまいりました。

新規就業者*や農業参入企業など新たな担い手の確保や6次産業化*の進展、鳥獣被害の軽減などで、一定の成果が得られているものの、この間、人口減少化社会の到来、異常気象による自然災害への対応、さらには、新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動への影響など、農林水産業を取り巻く環境は、ますます厳しくなっています。

こうした現状と将来の動向を見据え、農林水産業を基幹産業として、今後も持続的に発展させるため、令和3年度(2021年度)に計画期間が終了する「大分市農林水産業振興基本計画」を見直し、本市の新たな農林水産業振興の指針として「第2次大分市農林水産業振興基本計画」を策定します。

第2次大分市農林水産業振興基本計画策定のプロセス



注)「*」は、巻末に用語解説を掲載しております。

2 計画期間

本計画は、令和4年度(2022年度)から令和8年度(2026年度)までの5年間を計画期間とし、必要に応じ計画の見直しを行います。

3 計画の位置付け

本計画は、市政運営の基本指針となる「大分市総合計画*」や地域強靱化の指針となる「大分市国土強靱化地域計画*」、国が策定している「食料・農業・農村基本計画*」、大分県が策定している「おおいた農林水産業活力創出プラン2015*」等の内容を踏まえ、本市の農林水産業を総合的かつ計画的に推進するための指針を示したものです。

また、本市の「食育推進計画*」、「環境基本計画*」、「商工業振興計画*」、「観光戦略プラン*」等の関連計画との整合性を図りながら、計画の実現を図っていきます。

